

## 白井第二小学校区まちづくり協議会設立準備会第7回会議事録（概要）

日時：令和3年10月2日（土）午後6時30分から

場所：公民センターレクホール

出席者：小林正継会長、染谷敏夫副会長、小松正信副会長、山本敏伸事務局長、渡辺康夫広報、川上利一書記、山崎正司（中）、酒井正男（中峠団地）川鍋敏夫（折立）森山光男（富塚）岡田純一（今井）山崎嘉秋（名内）山崎一之（平塚東）大井信幸（平塚西）福田孝一（民生員）川上達也（青少年相談員）伊藤忠昭（第二小）赤瀬幸子（おはなしのたまてばこ）富澤好由・滝田潔・山崎洋子（まちづくりプロジェクト）海老原進（体験農園）

岡田部長、市民活動支援課松岡課長、高橋、公民センター折山副センター長、中島、金井

欠席：永井英明書記、山本忠昭（白井工業団地）小林清隆（高齢者クラブつくし会）

傍聴：山本悠一

資料：①会議次第 ②第二小学校区まちづくり協議会設立までの流れ③まちづくり協議会設立準備会予定表④みんなでまちづくりを楽しもう チラシ⑤分野別事業A3（前回会議配布資料）⑥ZOOM体験講習会開催通知

### 小林会長挨拶

・コロナの影響で会議が2カ月空いてしまった。本日は協議会設立までの流れについて、進捗状況を確認。検討した分野別事業について精査を行い決定したい。

1. 第二小学校区まちづくり協議会設立までの流れについて資料により山本事務局長より説明
    - ・ステージ1 12月19日に発足、1月から2月にかけてアンケートを実施した。3月にとりまとめ報告
    - ・ステージ2 5月29日に、将来像を「伝統と新しさが調和するみどりの里」に決定
    - ・ステージ3 6月26日第5回、7月30日第6回準備会で事業出し、実現度を各分野で話し合った。以降中断している。
    - ・ステージ4 本日の準備会でステージ4に入る。
    - ・ステージ5 推進体制、組織の仕組みや専門部会を定める。
    - ・ステージ6 まちづくり計画書を作成する。
    - ・ステージ7 協議会の会則などを定める。
    - ・ステージ8 設立総会。将来像を実現するための活動をスタートする。
- 当初の予定どおり、2か月間準備会が開けなかったが努力して12月設立を目指したい。

### 質疑 なし

2. まちづくり協議会予定表について、折山副センター長から説明
  - ・第7回、第8回がコロナのため中止延期になり本日が第7回、10月23日に第8回、11月13日は役員会議を予定していたが、第9回、12月4日に第10回、レクホールが工事に入るため1階の食堂だった場所で開催する。決めることが決められれば、12月18日に設立総会。設立総会に向けた役員会を12月11日に開催する。
  - ・状況によってはずれ込むこともあるかもしれないが12月18日の設立を目指す。
  - ・コロナで遅くなるかもしれないがこの予定表に沿って進めていきたい。
  - ・地域に何をやっているか知らせるためチラシを配布する。

### 3 チラシの内容について山本事務局長説明

- ・目的は2点
    - ① 表面 みんなでまちづくりを楽しもう。二小区の市民の方の多くがまちづくり協議会について知らないのが現状のためまず知ってもらいたい。
    - ② 一緒にまちづくりを進める仲間を募集するためチラシを作成した。自治連合会第二小学校区支部が積極的にかかわってくれているため自治連の支部名でこのチラシを出す形で進めている。支部長の山崎正司さんの名前を書いている。  
裏面の方が派手だがまちづくり協議会について記載している。
  - ・本日了解がいただければ早い段階で全世帯配布したい。
  - ・設立に向けては設立までの流れをイラストで表した。表は滋賀県大津市で作成したイラストを引用している。
  - ・設立の目的、将来像を記載
  - ・裏面はメッセージ的なもので課題やいいところを赤い枠に入れて整理している。メッセージの一番下の部分が仲間の募集になっている。
  - ・各世帯配布に加え、委員各人が配れるよう5~10枚くらい用意する。
  - ・11月1日に配布したい。本日皆さんのご意見をいただき決定したい。
  - ・各世帯回覧、1600世帯あるため広報と一緒にポスティング配布する予算を持っているため作成は自治連、配布はシルバー人材センターに依頼する。
- 質疑なし。内容について承認されこの案で配布することとなった。

4. 8月17日配布の資料分野別事業について山本事務局長から項目ごとに説明、内容について協議決定した。

- ・部会については4部会を仮置きしているため、これも含めて意見をいただきたい。
- ・資料は分野別に話し合った内容を一覧にまとめたもの。本日は分野に関係なく意見をいただき、3, 4, 5年のどこでやるか事業を決定したい。ここで決定したものがまちづくり計画として反映される。本日決めることが基本になるので意見をいただきたい。

1つつつ確認しながら決めていきたい。安心安全部会、分野、項目、内容、年度別計画進捗状況、備考、すでに実施しているもの、細字は予算で使うと思われるものを記載している。

交通安全 ①ながら見守り 仕事や散歩中に見守りを行う。ベストを用意し3年からやっていく。

Qベストとは？仕事の時に来ている人はいない。

→手の空いている時間にやれる人、ベストは目立つように蛍光色を考えている。

Qそれでは見守りではなくなってしまうのではないか。

→散歩しながらとか

Q散歩でベストは着ない。着ていくと目立つが・・・青パトはわかる。

ながら見守りはどうか？

→まず見守る側の意識付け。変わったベストを着ているとやっているというのがわかる。ベストは無駄になるとは思わないが、やり方は考える必要があると覆う。やり方は部会で検討することになる。

Q特に批判ではなく、疑問点を確認した。

・このような形で進め、ベストはやる中で検討していく

内容について了承 決定。

#### 【安心安全部会】

##### 交通安全

①交通安全指導 児童の見守り すでに有志でやっているのをさらに強化する形でまち協で行う。

交通安全教室 3, 4年で準備し5年から実施

登下校時の見守り PTAの協力で月1回程度、4年度から実施

質疑意見なし 内容について了承、決定

##### 防災 ①学校と連携した防災訓練

学校と連携した訓練の実施

よく準備して5年から実施

地域ぐるみ防災、強化、炊き出し

よく準備して5年から実施

内容について了承 決定

②防災学習会 救命講習AED 公民エンターで実施しているもの。まち協が主催公民センターのサポートでやるのかは部会で検討

内容について了承 決定

③防災倉庫の確認 自治連でやっているもの。まち協で進めるか、自治連でやるか。3年度は11月14日に実施予定

主体でやるかサポートでやるかは今後話し合い。

内容について了承 決定

④マップマニュアルの作成 二小区独自のハザードマップを作成、全体のものは各戸配布されているがより細かいものを地域の意見を「反映したものを5年度に作成する。

自宅でできる防災マニュアル 地域性があり、鉄筋の建物がない。準備して4, 5年から

内容について了承 決定

⑤災害時の援護検討 独居高齢者の情報共有。個人情報絡むため市と調整しながらどこに1人住まいの高齢者がいるか把握する。

内容について了承 決定

##### 防犯 ①ながら見守り 交通安全と同じ内容

内容について了承 決定

②青色パトロール 月2回を週1回に増やし、時間帯の変更や不法投棄防止を兼ねてやる。まち協主体で週1回としているが回数は部会の話し合いの中で調整する

内容について了承 決定

③子ども110番の協力者増 4年度からさらに協力者を増やしていく

内容について了承 決定

④空家マップの作成 調整が必要なことから5年に作成個人情報からむのでこの辺をクリアしながら進めていく必要がある。

福祉の方でも関係している。

内容について了承 決定

- ⑤防犯カメラの設置 3, 4年で検討5年設置。予算の関係、個人情報も関係するのでよく準備して行う。  
不法投棄の防止を兼ね事業者と協働で実施

内容について了承 決定

#### 【環境文化部会】

##### ごみの減量資源化

- ①ごみゼロ運動の充実 まちピカ 3年度から毎年やっていく  
ごみを拾う習慣の啓発

内容について了承 決定

- ②資源回収運動への参加 以前やっていたが、学区内ではなくなってしまった。準備が必要のため5年から実施

##### 景観・環境美化

- ①花の街道づくり カンナ紫陽花、水仙「彼岸花など季節を感じられる植栽する。  
下手賀沼の土手整備 草刈り程度の整備。環境塾がやっているもの。  
主体でやるかサポート化を含め部会で検討  
金山落土手の草刈り

内容について了承 決定

##### 伝統文化①保存

- お囃子 何らかの形でかかわって協力したい。4年以降  
神社仏閣の境内等の環境整備 各地区でやっているのので3年から  
伝承 4年以降

内容について了承 決定

- ②宝物マップの活用 各地区に伝わる伝承、習わし、湧水など二小区ならではのいいものを宝物マップとして活用  
すでに宝物マップを作成しているのでこれをうまく活用して区域外の人も来てもらえるように活用しようとするもの。

内容について了承 決定

#### 【交流福祉部会】

##### 住民同士の交流

- ①夏祭り 二小の校庭で4年から

内容について了承 決定

- ②ほっこり市・まんぷく広場 毎年やっている3年はコロナのため中止公民センターかまち協主体か検討  
今までやってきたことの継続

内容について了承 決定

- ③世代間交流 地区社協が実施している。3, 4, 5年に○をつけてほしい。  
今後主体化サポートかの協議を行う。  
二小の児童との交流 6月昔遊び、11月グラウンドゴルフ

内容について了承 決定

##### 外国人との共生

- ①イベント交流会 国際交流協会が実施している。今年も考えていたがコロナで中止した。

内容について了承 決定

##### 福祉

- ①福祉情報センターの設置 地区社協、内容の精査が必要のため5年から

内容について了承 決定

- ②高齢者の買い物支援 1人住まいの人、体の不自由な方の支援として地区社協がやっているがコロナでできていない。4年から

#### 【総務広報部会】

##### 地域活性化

- ①魅力ある二小区の紹介 二小区の紹介、写真や絵の展示 4年から

内容について了承 決定

- ②二小区カレンダーの作成 これはすぐできることから3年から

内容について了承 決定

- ③広報の発行 年4回発行4年から

内容について了承 決定

総務は組織運営、お知らせ雑用的なことを含め総務広報部会として発足と同時にやる  
内容について了承 決定

事業内容について全項目実施について決定した。

##### 補足説明

- ・コロナで2カ月準備会ができなかった。3年度の事業1, 2, 3月でどうやるか考えてしまうと思う。1月からできるものは少ないと思う。3月に集中してしまうことも考えられる。3年度の事

業として挙げたものはやっていく。既にやっていることも半分以上あるが、どうやるか意見をいただきたい。

#### 質疑・意見

Q3年度はきつくないかなと思う。4年度5年度はかなり事業が多い。区長は地域の行事がいろいろあるのできつくなってしまうのではないかその辺をどのように考えているか？

Aすべて区長にお願いということではなく、部会でやるようになる。他の団体や市民の方も入るのでやり方のアイデアを出し、後での参加もあるし逆に区のことをまち協が協力支援するようなこともある。

まず皆さんのできること、協力できることから一緒にやっていくというのが基本になる。

Q安心安全部会について、カメラの設置の事業者とは事務所のことか？

事業者というより土地所有者

A部会で缶挙げたのは会社、法人などに協力してもらおう。ごみステーションの近くに会社が合えばそこに協力してもらえるかというようなこと。

Q不法投棄は警察、役所に相談すると、地権者が捨てられないようにするのが当たり前という話をされる。難しい話。

A難しい話も出てくる。そういうことも含めまず話し合っていくことになると思う。

今後細かいことは話し合っていくことになると思うがすべてできるかは？目標として

- ・次回準備会で事業一覧を部会別に見やすいように修正して提示する。  
部会の構成、会則について1つずつやっていけばいいが、セットで案を提示し検討してもらえ  
ような資料を準備する。
- ・互いに助け合うということで進めていくものと個人的には考えている。今までやってきたことを  
少し加えてできないか等はあるが、皆さんの負担にならないような形で進めていきたい。

#### ZOOM体験講習会について

- ・コロナで顔を合わせてできないときなどにZOOM会議をするための講習会を10月23日（土）  
に市役所東庁舎1階会議室で予定されているので是非受講してほしい。

#### 次回日程

- ・第8回準備会 10月23日（土）午後6時30分から